



東北大学

平成24年12月11日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学

東北発 素材技術先導プロジェクト (超低損失磁心材料技術領域) 学外研究開発拠点開設のお知らせ

この度、国立大学法人東北大学（以下「東北大学」、総長：里見 進）は、東北発 素材技術先導プロジェクトの超低損失磁心材料技術領域（研究代表者：東北大学金属材料研究所教授 牧野彰宏）の学外研究開発拠点を、YKK株式会社が所有管理する旧YKK仙台金属材料研究所（宮城県黒川郡富谷町成田9丁目5-1）の研究棟と大型実験棟を賃借し開設します。

東北発 素材技術先導プロジェクトは、文部科学省の素材技術研究開発拠点形成事業費による補助事業として、産学官協働によるナノテクノロジー研究開発拠点を東北大学を中核として形成し、東北素材産業の発展を牽引し東日本大震災からの復興に資するものです。本プロジェクトの超低損失磁心材料技術領域では、トランスやモーターなどの磁心における電力効率を改善し、地球規模でのエネルギー消費量削減に有効な、超低損失磁心材料の研究開発を行います。

本拠点では、東北大学が生み出した特異な自己組織化ナノヘテロアモルファス構造の結晶化を利用し、極限まで低い磁心損失を実現しうる革新材料としての超高鉄濃度ナノ結晶軟磁性合金の研究を行い、実用化を見据えた材料創製の基盤技術を確立することを目指します。また、これらの革新的な基盤技術を軸とし、連携大学や連携企業並びに地元との産学官連携を、人材育成、技術交流、製品開発など多面的に進めることにより、東北地域の産業活性化につなげます。

今後、今年度末までに、本拠点内に材料創製研究に関連した大型研究試験設備を中心に設置し、東北大学金属材料研究所での拠点整備と合わせ、プロジェクトを進める予定です。なお、本拠点開設にあたり、開所式を、12月13日（木）16：00から関係者を招いて開催します。

URL：東北発 素材技術先導プロジェクト <http://www.tohoku-timt.net/>
超低損失磁心材料技術領域 <http://nanoc.imr.tohoku.ac.jp/>

<問い合わせ先>

東北大学金属材料研究所

東北発 素材技術先導プロジェクト 超低損失磁心材料技術領域（担当：小林）

Tel：022-215-2059, Fax：022-215-2714, E-mail：nanoc@imr.tohoku.ac.jp